

かんきょう 取言方

第19号 令和6年11月5日

諏訪学区コミュニティ推進会
環境保全委員会総務広報部

電話 (33)3841

はじめに

5月末から始まった本格工事では、特に施設に最も近い大平田などの鮎川上流自治会の不安を解消するため、茨城県、県事業団、日立市には特段のご尽力を頂いております。

しかし、5年前から一貫して要望している施設設置に伴う

- ①建設工事や交通安全
- ②環境保全
- ③地域振興

を含めた4者協定(県、県事業団、市、諏訪学区コミュニティ推進会)は未だ締結には至っておりません。

施設は今後50年以上続く大事業です。

諏訪住民だけが損をうけることの無いように十分な配慮が必要です。

今回は4者協定に関する、日立市との意見交換会の様子をお伝えします。



5月から10月の出来事



- ・日立市との意見交換会 長期的にみて効果的な4者協定の形について議論を重ねています。
- ・役員会と自治会長会議 現状と今後の見通しについての報告と、自治会の声を行政に届ける広聴の役割です。

拡大委員会は青、委員会は茶色の文字になっています。

5月	8日	コミュニティ役員会
	13日	・茨城県高萩工事事務所による工事期間中の交通安全対策についての説明
	16日	・第4回日立市との意見交換会
	21日	・日立市の提案内容の検討と今後の見通しについて
6月	5日	自治会長会議
	7日	・4者協定諏訪案の検討
	13日	第35回委員会 ・4者協定諏訪案の検討
7月	3日	・4者協定諏訪案の承認
	10日	市政懇談会・小川市長との意見交換
	8月	7日
	27日	・第5回日立市との意見交換会
9月	4日	コミュニティ役員会
	12日	日立市の協定案の検討と今後の見通しについて
	24日	・第6回日立市との意見交換会
	25日	日立市議会特別委員会 傍聴
10月	2日	コミュニティ役員会
	5日	県事業団主催 第1回処分場施工管理ワーキンググループ 傍聴
	9日	自治会長会議
	11日	第37回委員会 県主催 4学区情報連絡会 ・処分場本体工事の現場視察
	27日	第38回委員会 ・処分場本体工事の現場視察

(参考) 下記のHPで5年間の記録や各種資料を見ることができます

- ・諏訪学区 コミュニティ推進会HP 過去のかんきょう諏訪
- ・茨城県 資源循環推進課HP ・土木部高萩事務所HP ・県議会HP 議事録等(資源循環推進課で検索)
- ・県環境保全事業団HP ・新産業廃棄物最終処分場コーナーほか
- ・日立市 市議会HP 議事録や映像あり

日上市との意見交換会(延べ6回)における諏訪の考え方や要望

- ・日上市には特に大平田、北の沢、上諏訪、向山、鮎川台、川端新生会、上町、西田の鮎川上流8自治会300世帯の不安を解消するため、茨城県、県事業団に対し、引き続き住民目線での安全第一の実行と監視をお願いしたい。
- ・建設費269億円の事業負荷が諏訪に最もかかる現実を踏まえ、諏訪学区との4者協定を締結して頂きたい。
- ・処分場のライフサイクル(建設～埋立開始～埋立終了～閉鎖～廃止～指定区域の指定解除まで50年以上)と、施設の100%が諏訪に出来るという現実を踏まえ、諏訪住民の生活環境の悪化や痛みを緩和するために(マイナスを限りなくゼロに近づける)又、諏訪住民だけが損をうけることの無いように(マイナスを補うプラスの施策)、十分な配慮をお願いしたい。
- ・エコフロかさまの地元である笠間市福田地区150世帯では20年経っても住民による監視機能と地域振興が有効に機能している。それは施設に最も近い福田の皆さんの真剣さと当事者意識からである。施設に最も近い住民が当事者意識や危機意識を保つことで、協定が形骸化するのを防いでいる。
- ・茨城県、県事業団、日上市、諏訪学区が当事者意識を持って向かい続けることで、今後50年以上にわたる安全安心と21世紀に相応しい環境事業が生まれるものと考えている。

7.10 市政懇談会における 小川市長との意見交換より

【小川市長のお話】

茨城県から次の候補地が日上市になると言われた時、私は県に言ったんです。

「施設の重要性は分かる。

しかし、**受け入れる側の苦悩はいかほどのものか。**

これは県と日上市だけの話ではない、県内44市町村すべてにかかわる問題であると。日上市が受け入れるから県内44市町村も助かり、県の産廃行政も継続できるんだということを十分理解して頂きたい」と。

【諏訪の思い】

小川市長のお話、全く同感です。

受け入れる側の諏訪の苦悩はいかほどのものか。

今、茨城県と日上市と44市長村の関係と、日上市と諏訪と市内23学区の関係、構図は全く同じです。諏訪が候補地になったから日上市には受注、雇用、税収、地域振興というプラスの効果生まれ、市内全体の活性化になるのだ」と。埋め立て産廃が長期間残る、施設に最も近い諏訪住民の苦悩を十分理解して頂き、引き続き4者協定の締結推進をお願いいたします。

編集後記

茨城県、県事業団とは4年間、喧々諤々の真摯な議論を重ねてきました。そして昨年末からは特に日上市との意見交換を重ねております。日上市と諏訪が今、知恵出しと本音の議論を重ねることで1+1=2以上の相乗効果になる可能性があります。

今後50年以上に渡る案件の礎を築き、全国に誇れる行政と住民の共創モデルとなるよう、小川市長には引き続き粘り強い対話をお願いいたします。



ふれあい諏訪10月20日号でも記載させていただきましたが子ども達の下校時の見守り活動をしていただける明るく、責任感のある方募集しています！

- 仕事内容・・・小学生下校時の見守り活動
 - 時給・・・時給1,500円
 - 勤務時間・・・諏訪小学校の登校日：概ね14時～16時(1日2時間)
 - 勤務場所・・・県道37号線(梅林通り沿い)
 - 勤務条件・・・日上市諏訪学区に居住している方
 - 採用・・・年齢、男女不問
- 以下の問い合わせ先までご連絡ください
- 問い合わせ先・・・三光警備保障株式会社 日立営業所
担当：小松崎 電話：0294-33-7239

